



84111-XLA-K0S0 STREAM REAR UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

〔適応車種〕 STREAM DBA-RN6, 7, 8, 9

〔色記号〕	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	AS	NH700M	アラバスターシルバー・メタリック
	PW	NH624P	プレミアムホワイト・パール
	NB	B92P	ナイトホークブラック・パール
	RB	B536P	ロイヤルブルー・パール
	MR	R81	ミラノレッド
	NT	B537M	ニュートロンブルー・メタリック
	CU	YR558M	クールアンバー・メタリック
	CB	NH731P	クリスタルブラック・パール
	ZZ	未塗装	サーフェーサー仕上げ

※色記号はフロントバルクヘッドアッパーのサービスインフォメーションプレートで確認して下さい

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業課

【営業時間9:00~18:00】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

お客様へ

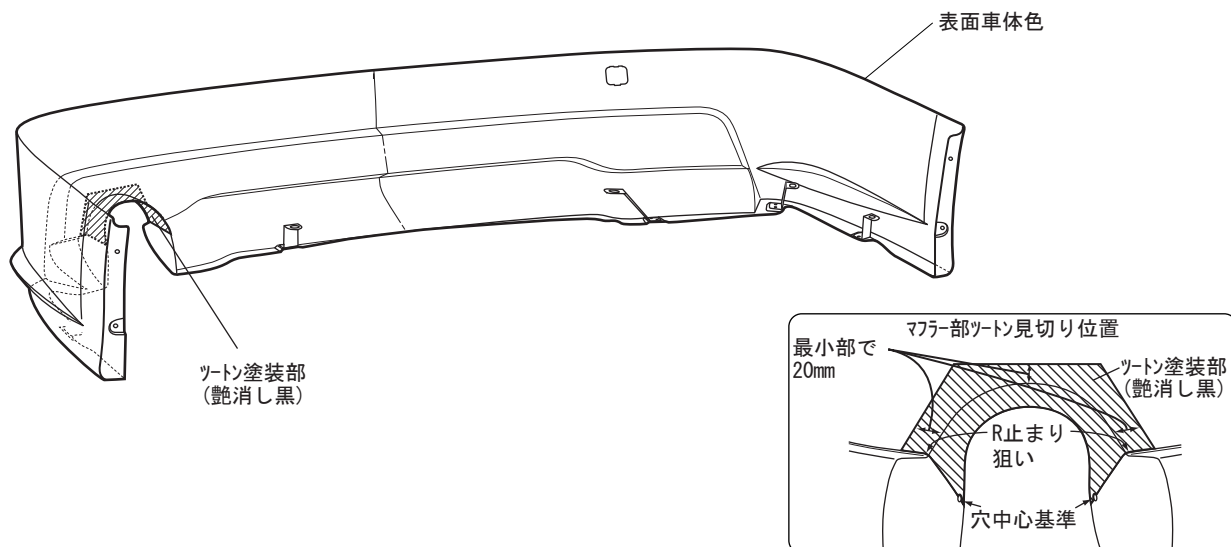
1. リア アンダースポイラが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. リア アンダースポイラの取り付けにより、スポイラ部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、リア アンダースポイラを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。スポイラに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。
5. 牽引フックカバーを取り外す際、キズが付く恐れがありますので注意して下さい。

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意ください。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

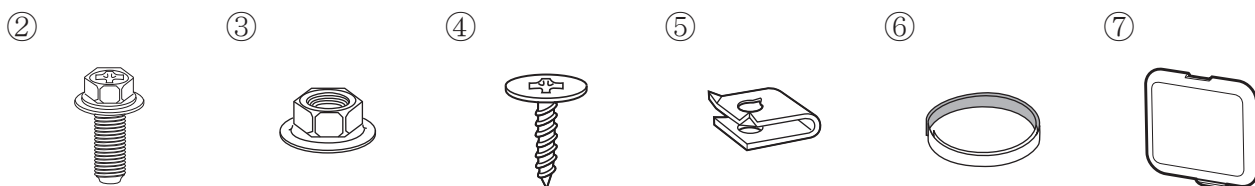
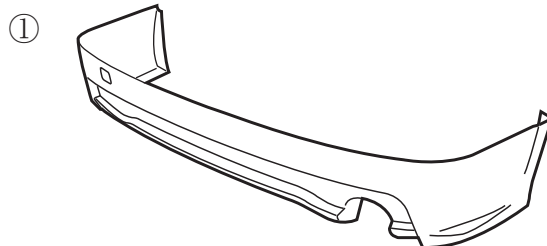
推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

塗装の塗りわけ・推奨カラー（カタログ参照）



【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	リア アンダ スポイラ	1
②	ワッシャーボルト M6×16	4
③	ワッシャーナットM6	4
④	タッピングスクリュー	4
⑤	スピードナット	4
⑥	ネオスポンジ	1
⑦	牽引フックカバー	1



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY
⑧	モール(グレー/ブラック)	各1
⑨	ブラックアウトフィルム	1



【必要工具】

- ・ドライバー + ・ドリルφ3, 6, 8 ・スパナ・メガネ10 ・マスキングテープ
- ・イソプロピルアルコール ・定規 ・水性ペン ・ラチェットレンチ10mm

I. 取付準備

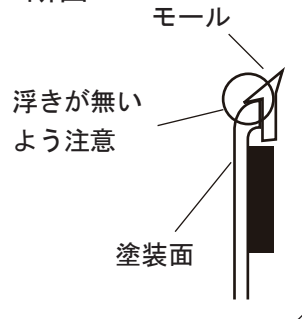
- 《注意》・リア アンダ スポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・作業は左右同様にを行うこと。

①未塗装品は塗装後に、リア アンダ スポイラにモールとブラックアウトフィルムを貼り付ける。

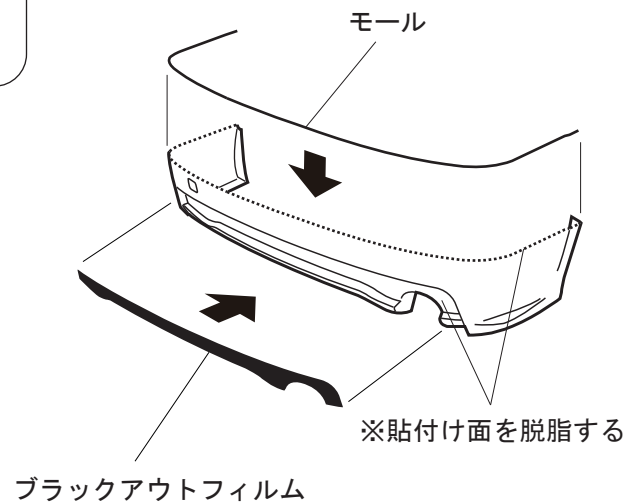
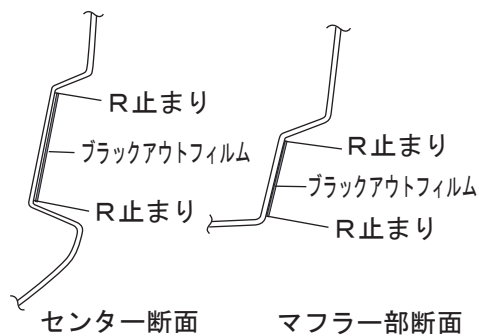
モール色

- ・車体色が明るい場合
グレー
- ・車体色が暗い場合
ブラック

断面



ブラックアウトフィルム貼付け位置



②リアバンパのホイールハウスのドリルポイント4箇所をドリルで穴を開け、スピードナットを差し込む。

△ (4)

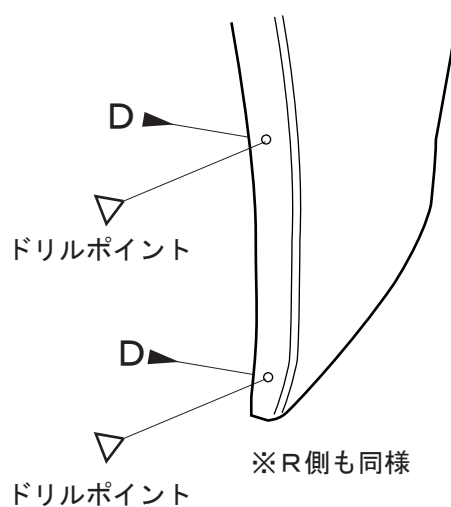


ドリル $\phi 3 \rightarrow \phi 6$

D (4)



スピードナット



③クリップを2個はずし、6ページの型紙を使って位置をマーキングする。

④リア アンダ スポイラを仮付けをして、4箇所マーキングをする。

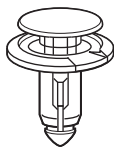
⑤リア アンダ スポイラを外して、マーキングした位置にφ3→φ8の穴を4箇所開ける。

C (4)



タッピングスクリュー

F (2)



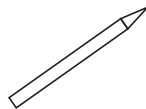
クリップ
(再利用)

△ (4)

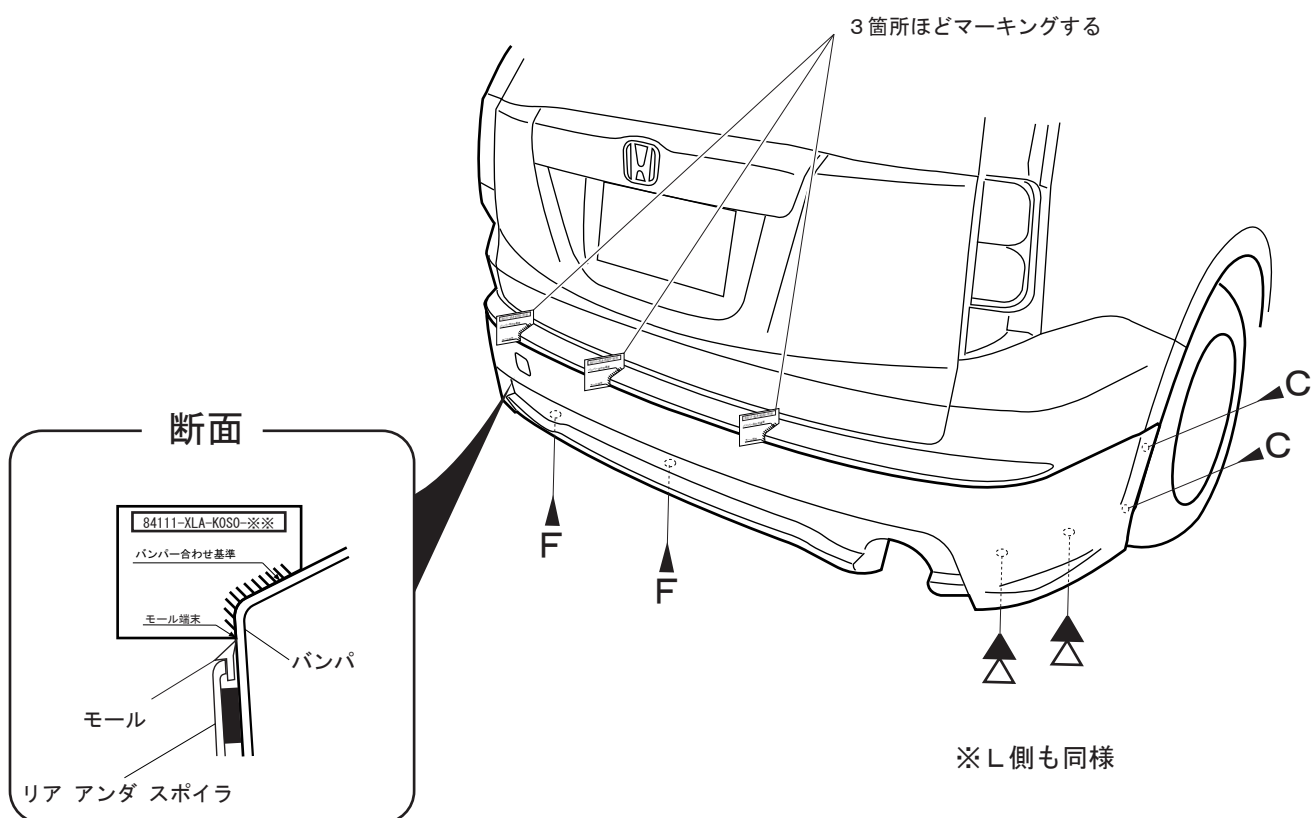


ドリルφ3→φ8

▲ (4)



水性ペン



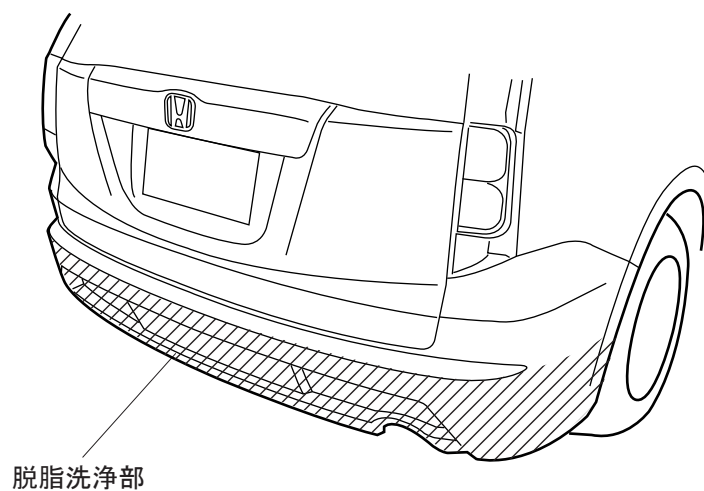
Ⅱ. リア アンダ スポイラの取付

《注意》・リア アンダ スポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

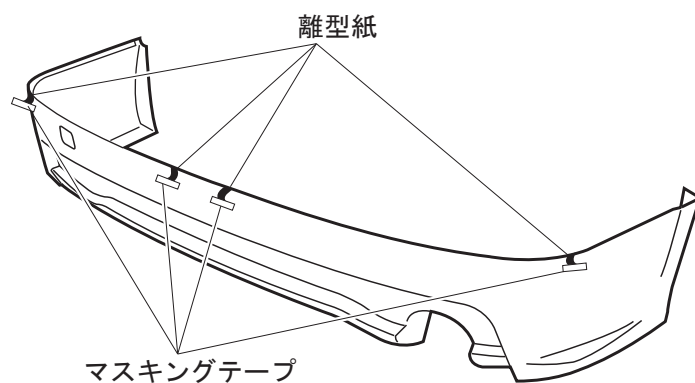
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

・作業は左右同様にを行うこと。

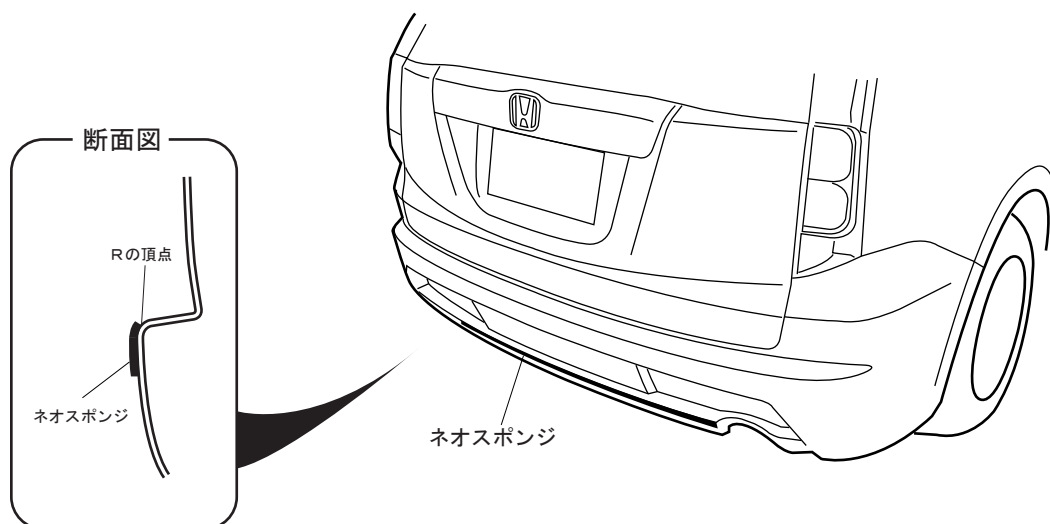
①下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



②リア アンダ スポイラの両面テープの離型紙を50mmほど剥がし、外側に折り曲げマスキングテープで固定する。



③ネオスポンジを下図の位置に貼り付ける。



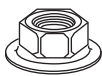
④リア アンダ スポイラを、ワッシャボルトM6×16、ワッシャナットM6、タッピングスクリュー、クリップを使って仮付けをする。

A (4)



ワッシャボルト
M6×16

B (4)



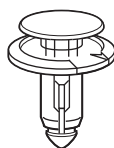
ワッシャナット
M6

C (4)

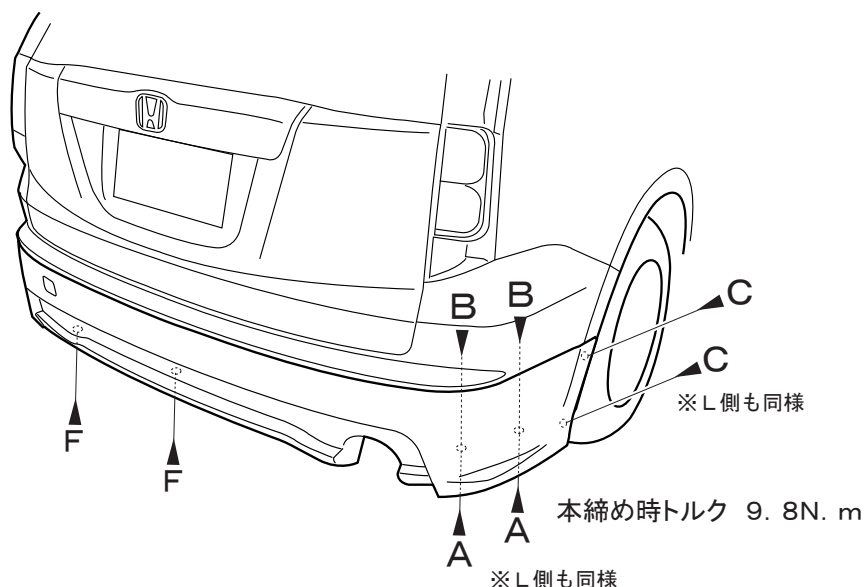


タッピングスクリュー

F (2)

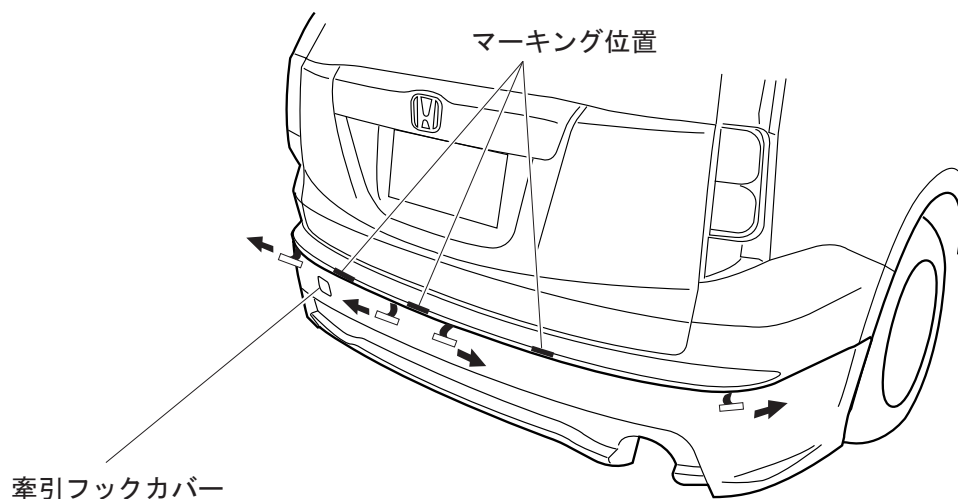


クリップ
(再利用)



⑤マーキングした位置に合わせてリア アンダ スポイラを取り付け、両面テープを→の方向に引き抜くように剥がし圧着する。(正規の位置に取り付けないと、アイボルト装着時にアイボルトに干渉する恐れがあります。)

⑥牽引フックカバーを付ける。



※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、スポイラの浮き剥がれの原因となります。

(バンパ裏面を手で押さえ、バンパを逃げないようによく圧着して下さい。)

⑦各部のボルト・スクリュー類を本締めし、取付状態が完全か確認する。

リア アンダースポイラ位置出し用型紙

〈注意〉型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。

